

決算書の読み方・活かし方

研修のねらい

経営活動の成果を表した決算書を的確に読み解くことは、財務面から自社の経営について理解する上で重要な第一歩です。

この研修では、決算書の仕組みや用語の意味、数字の流れなどを理解した上で、決算書から経営体質や今後の課題などを読み取るポイントについて、事例決算書を交えて具体的に学びます。

研修のポイント

- ✓ 決算書の数字の意味について学びます。
- ✓ 決算書を通じて、経営状況を把握できます。
- ✓ 数字が苦手でも、学びやすい内容です。

研修期間

2024年 5/20月～5/22水
【3日間/20時間】

対象者

管理者 / 新任管理者等

- ・ 財務の基礎知識を学びたい方
 - ・ 自社の経営の現状を数字で把握したい方
- ※経理・財務部門以外の方もご受講可能です

定員 20名

受講料 29,000円(税込)

会場

中小企業大学校 人吉校

熊本県人吉市鬼木町梢山1769-1

月日	時間	科目	内容
5/20 月	9:15- 9:30	オリエンテーション	
	9:30-12:00	決算書と財務の基礎	決算書を読む上で必ず理解しておきたい事項について学びます。 ・ 決算書の必要性と役割 ・ 決算書で使われる用語の意味 ・ 決算書ができるまでの流れ ・ 損益計算書と貸借対照表を読む
	13:00-15:30		
5/21 火	15:30-17:30	事例で味わう決算書の面白さ	各勘定科目の意味や企業活動の背景について、具体的な事例を交えて読み解いていきます。 ・ 決算書から読み取れる企業の戦略や背景の違い ・ 中小企業と大企業の決算書の違い ・ 利益と資金繰りの違い ・ キャッシュ・フロー計算書を読む
	9:00-12:00		
5/22 水	13:00-17:00	決算書から読む企業活動のヒント(演習)	事例決算書を題材に、実際の企業活動との連動をイメージしながら、業種や戦略による財務体質の違いや今後の課題、事業展開に関する意思決定の手がかりについて学びます。 ・ 企業体質と採算の考え方 ・ 収益力の検証と改善のヒント ・ 資金繰りの検証と改善のヒント
	9:00-12:00		
	16:00-16:10	修了証書交付	

※カリキュラムは都合により変更する場合があります。予めご了承ください。

講師紹介(敬称略)



財務リスク研究所株式会社
代表取締役

横山 悟一 (よこやま ごいち)

会計事務所、コンサルティング会社等の勤務を経て、2002年アーネストコンサルティングを開業。2008年6月、名称を「財務リスク研究所」に変更。約10年にわたる研究を重ね、指標を使わない世界初の分析手法「ビジュアル分析」を開発。難解なバランスシートをわかりやすくするだけでなく、独自に開発した「財務与信格付けシステム」により、決算書の格付け、決算書に潜むリスクや粉飾を読み解くノウハウを確立。分析した決算書はすでに6,000社を超えている。

著書に「3分間で決算書が読める!」(H&I)、「売上をあげる手段としての決算書の使い方」(総合法令出版)、「CREDIT GIRL～決算書が語る危ない取引先。そして、粉飾～」(V2ソリューション)、「小さな会社のCFO」(日経BP社)、「新リーダーへ!これが会社の数字の読み方です」(実務教育出版) ほか多数。

